

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(技術基準要求機器リスト及び設定根拠(別添))

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別、 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2022/12/20	NS2-補-019改 改01	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(設備別記載事項の設定根拠に関する説明書)	P.7	放射性物質吸着材の重量が変更になっているが、樹の大きさの変更理由を踏まえて、重量の変更前後の考え方について説明すること。	2023/1/31	放射性物質吸着材の設置箇所である雨水排水路集水樹の寸法変更理由及び重量変更の考え方を追記しました。また、設置箇所の寸法及び重量の設計変更内容を追記しました。	NS2-補-019改02「工事計画に係る補足説明資料(設備別記載事項の設定根拠に関する説明書)」P.1~3	
2	2023/1/31	NS2-補-019改 02	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(設備別記載事項の設定根拠に関する説明書)	P.2, 3	表2の雨水排水路集水樹の寸法と表3のユニット体積との関係性について説明すること。また、変更前後のユニット体積の相違理由についても説明すること。	後日回答			
3	2023/1/31	NS2-補-019改 02	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(設備別記載事項の設定根拠に関する説明書)	P.1	雨水排水路集水樹の位置や排水経路の変更、重量の変更理由について、詳細に説明すること。(雨水排水路集水樹の設置目的・用途含む)	後日回答			
4	2023/1/31	NS2-補-019改 02	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(設備別記載事項の設定根拠に関する説明書)	P.4	設計進捗に伴って変更した排水経路について、見直した理由について説明すること。	後日回答			

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(技術基準要求機器リスト及び設定根拠(別添))

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～No.62は、NS2-他-301で整理済みのため省略。						
63	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.2	竜巻防護対策設備について統合した名称に変更しました。(下線部参照) (旧)竜巻防護ネット (新)取水槽海水ポンプエリア防護対策設備(竜巻防護ネット、竜巻防護鋼板及び架構により構成する。)	2023/2/3	
64	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.2	竜巻防護対策設備の名称変更および基本設計方針の変更に伴い、記載内容を以下のとおり見直しました。(下線部参照) (旧)竜巻防護ネット(硬鋼線材:線径φ4mm、網目寸法40mm)、竜巻防護鋼板(炭素鋼:板厚20mm以上、特殊鋼板・・・) (新)防護措置として設置する竜巻防護対策設備としては、竜巻防護ネット(硬鋼線材(線径φ4mm、網目寸法40mm)、鋼製枠及び架構により構成)、竜巻防護鋼板(炭素鋼(板厚20mm以上)及び架構又は特殊鋼板・・・外部事象防護対象施設に波及的影響を及ぼさない設計とする。	2023/2/3	
65	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.2	竜巻防護対策設備の名称変更の変更に伴い、記載内容を見直しました。 (旧)材料 線径 網目寸法 (新)材料 線径 網目寸法 厚さ	2023/2/3	
66	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.2	竜巻防護対策設備のうち、竜巻防護ネットについて統合した名称に変更しました。また、基本設計方針の記載内容を見直しました。(下線部参照) (旧)竜巻防護鋼板 (新)取水槽循環水ポンプエリア防護対策設備(竜巻防護鋼板及び架構により構成する。)	2023/2/3	
67	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.2,3	竜巻防護対策設備の名称変更の変更に伴い、「燃料移送ポンプエリア防護対策設備(竜巻防護鋼板及び架構により構成する。)」を追加しました。	2023/2/3	
68	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.3	竜巻防護対策設備の名称変更の変更に伴い、「建物開口部防護対策設備(竜巻防護ネット、竜巻防護鋼板及び架構により構成する。)」を追加しました。	2023/2/3	
69	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.3,4	取水槽循環水ポンプエリア防護対策設備の基本設計方針の変更を反映し、修正しました。(下線部参照) (旧)防護措置として設置する護対策設備については、降下火砕物が堆積しやすい構造を有する場合には荷重による影響を考慮する。 (新)防護措置として設置する火山防護対策設備については、降下火砕物が堆積しやすい構造を有する場合には荷重による影響を考慮する。・・・外部事象防護対象施設及び外部事象防護対象施設に影響を及ぼす可能性のある施設のうち、屋外に設置している施設及び外部事象防護対象施設を内包する施設並びに防護措置として設置する火山防護対策設備については、降下火砕物に対し、機能を損なうおそれがないよう、耐食性のある材料の使用又は塗装を実施することにより、降下火砕物による短期的な腐食が発生しない設計とする。	2023/2/3	
70	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.4	「ディーゼル燃料移送ポンプ防護対策設備」が火山防護対策設備に位置付けられたことに伴い、新規に追加しました。	2023/2/3	
71	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.4	地下水位低下設備の施設区分に、浸水防護施設との兼用の記載が抜けていたため記載しました。また、地下水位低下設備の設計進捗に伴い、基本設計方針を修正しました。(下線部参照) (旧)・・・水位計(個数1/系統、計測範囲EL-21.4m～EL-12.0m)、配管等)で構成する。 (新)・・・水位計(個数1/系統、計測範囲EL-21.6m～EL-11.6m)、配管等)で構成する。	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
72	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.5	燃料プール監視カメラ(SA)に関する基本設計方針の一部が抜けていたため、以下のとおり追記しました。 重大事故等に対処するために監視することが必要なパラメータは、炉心損傷防止対策及び格納容器破損防止対策等を成功させるために必要な発電用原子炉施設の状態を把握するためのパラメータとし、計測する装置は「表1 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の主要設備リスト」の「使用済燃料貯蔵設備 使用済燃料貯蔵槽の温度、水位及び漏えいを監視する装置」に示す重大事故等対処設備の他、燃料プール監視カメラ(SA) (個数1)とする。	2023/2/3	
73	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.5,6	燃料プール監視カメラ用冷却設備の容量変更に伴い、基本設計方針の記載を修正しました。(下線部参照) (旧)容量250ℓ/min以上 (新)容量330ℓ/min以上	2023/2/3	
74	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.6,7	格納容器ガスサンプリング装置(格納容器水素濃度(SA)及び格納容器酸素濃度(SA))の窒素ポンペの予備を含めた個数を明確化するため、記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)個数3以上 (新)個数2(予備2)	2023/2/3	
75	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.14,15	可搬式ダスト・よう素サンプラに関する基本設計方針のうち、小型船舶の兼用に関する記載が抜けていたため追加しました。(下線部参照) (旧)小型船舶(個数1(予備1))を保管する設計とする。 (新)小型船舶(個数1(予備1))(原子炉格納施設の設備及び核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の設備と兼用)を保管する設計とする。	2023/2/3	
76	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.15,16	小型船舶の基本設計方針について、兼用に関する記載が抜けていたため追加しました。(下線部参照) (旧)小型船舶(個数1(予備1))を保管する設計とする。 (新)小型船舶(個数1(予備1))(原子炉格納施設の設備及び核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の設備と兼用)を保管する設計とする。 (旧)輪谷湾は小型船舶(屋外に保管)個数1(予備1)(核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の設備で兼用)により設置できる設計とする。 (新)輪谷湾は小型船舶(屋外に保管)個数1(予備1)(放射線管理施設の設備を核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の設備として兼用)により設置できる設計とする。	2023/2/3	
77	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.18	格納容器フィルタベント系(系統設計流量)の基本設計方針が一部抜けていたため、以下のとおり追加記しました。 格納容器フィルタベント系は、第1ベントフィルタスクラバ容器(スクラビング水、金属フィルタ)、第1ベントフィルタ銀ゼオライト容器(銀ゼオライトフィルタ)、圧力開放板、遠隔手動弁操作機構、配管・弁類、計測制御装置等で構成し、原子炉格納容器内雰囲気ガスを窒素ガス制御系等を經由して、第1ベントフィルタスクラバ容器及び第1ベントフィルタ銀ゼオライト容器へ導き、放射性物質を低減させた後に原子炉建物屋上に設ける放出口から排出(系統設計流量 9.8kg/s(1Pdにおいて))することで、排気中に含まれる放射性物質の環境への放出量を低減しつつ、原子炉格納容器内の圧力及び温度を低下できる設計とする。	2023/2/3	
78	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.19,20	遠隔手動弁操作機構の基本設計方針について、一部兼用の記載が抜けていたため追記しました。また、以下基本設計方針を追加しました。 (旧)遠隔手動弁操作機構(個数5)(原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備の設備で兼用) (新)遠隔手動弁操作機構(個数5)(原子炉冷却系統施設の設備、原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備の設備で兼用) 格納容器フィルタベント系使用時の排出経路に設置される隔離弁は、遠隔手動弁操作機構(個数5)(原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置の設備を放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備の設備として兼用)によって人力により容易かつ確実に操作が可能な設計とする。 格納容器フィルタベント系使用時の排出経路に設置される隔離弁は、遠隔手動弁操作機構(個数5)(原子炉格納施設の設備を原子炉冷却系統施設の設備として兼用)によって人力により容易かつ確実に操作が可能な設計とする。	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
79	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.21,22	主蒸気管トンネル室ブローアウトパネルの施設区分に、兼用の記載が抜けていたため、記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)原子炉格納施設 (新)原子炉格納施設(その他発電用原子炉の附属施設のうち浸水防護施設と兼用)	2023/2/3	
80	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.23	メタルクラッド開閉装置について、非常用と高圧炉心スプレイ用を分けて記載することに伴い、メタルクラッド開閉装置HPCSを追加しました。	2023/2/3	
81	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.25,26	コントロールセンタについて、非常用と高圧炉心スプレイ用を分けて記載することに伴い、コントロールセンタHPCSを追加しました。	2023/2/3	
82	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.27	動力変圧器について、非常用と高圧炉心スプレイ用を分けて記載することに伴い、動力変圧器HPCSを追加しました。	2023/2/3	
83	NS2-添1-022改02	VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト	P.29,30	緊急時対策所 発電機接続プラグ盤の基本設計方針の変更を反映し、修正しました。(下線部参照) (旧)衛星電話設備(固定型)、無線通信設備(固定型)、統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機及びIP-FAX)及び安全パラメータ表示システム(SPDS)等へ給電できる設計とする。 (新)衛星電話設備(固定型)(「1, 2, 3号機共用」(以下同じ。))、無線通信設備(固定型)(「1号機設備, 1, 2, 3号機共用」(以下同じ。))、統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機及びIP-FAX)(「1, 2, 3号機共用」(以下同じ。))及び安全パラメータ表示システム(SPDS)等へ給電できる設計とする。	2023/2/3	
84	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書(別添)	目次P.11,12,18,19,22,	メタルクラッド開閉装置、コントロールセンタおよび動力変圧器について、非常用と高圧炉心スプレイ用を分けたことに伴い、メタルクラッド開閉装置HPCS、コントロールセンタHPCSおよび動力変圧器HPCSの設定根拠を追加しました。これに伴い、目次の項目番号およびページを修正しました。	2023/2/3	
85	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書(別添)	P.目-1,52	設備名称を見直し修正しました。(下線部参照) (旧)緊急時対策所 直流115V充電器盤 (新)緊急時対策所 直流115V充電器	2023/2/3	
86	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書(別添)	P.9,10	メタルクラッド開閉装置とメタルクラッド開閉装置HPCSを分けて記載したことに伴い、個数を見直しました。(下線部参照) (旧)3 (新)2	2023/2/3	
87	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書(別添)	P.9	メタルクラッド開閉装置とメタルクラッド開閉装置HPCSを分けて記載したことに伴い、記載を見直しました。(下線部参照) (旧)メタルクラッド開閉装置の母線電圧は、上流に設置されている各変圧器、非常用ディーゼル発電機及び高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機の電圧と同じ6900Vとする。 (新)メタルクラッド開閉装置の母線電圧は、上流に設置されている各変圧器及び非常用ディーゼル発電機の電圧と同じ6900Vとする。	2023/2/3	
88	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書(別添)	P.9	メタルクラッド開閉装置とメタルクラッド開閉装置HPCSを分けて記載したことに伴い、記載を見直しました。(下線部参照) (旧)メタルクラッド開閉装置2C及びメタルクラッド開閉装置2Dの母線容量は、発電所を安全に停止するために必要な容量、工学的安全施設作動時に必要となる容量、重大事故等時に必要な容量に基づき設計した非常用ディーゼル発電機の容量を基に設計する。 (新)メタルクラッド開閉装置の母線容量は、発電所を安全に停止するために必要な容量、工学的安全施設作動時に必要となる容量及び重大事故等時に必要な容量に基づき設計した非常用ディーゼル発電機の容量を基に設計する。	2023/2/3	
89	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書(別添)	P.9	メタルクラッド開閉装置とメタルクラッド開閉装置HPCSを分けて記載したことに伴い、記載を見直しました。(下線部参照) (旧)したがって、メタルクラッド開閉装置2C及びメタルクラッド開閉装置2Dの母線容量は・・・ (新)したがって、メタルクラッド開閉装置の母線容量は・・・	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
90	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書 (別添)	P.13	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)発電所を安全に停止するために必要な容量, 工学的安全施設作動時に必要な容量, 重大事故等時の対応に必要な容量のうち, … (新)発電所を安全に停止するために必要な容量, 工学的安全施設作動時に必要な容量及び重大事故等時に必要な容量のうち, …	2023/2/3	
91	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書 (別添)	P.15,17	コントロールセンタとコントロールセンタHPCSを分けて記載したことに伴い, 個数を見直しました。(下線部参照) (旧)12 (新)11	2023/2/3	
92	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書 (別添)	P.15	コントロールセンタとコントロールセンタHPCSを分けて記載したことに伴い, 記載を見直しました。(下線部参照) (旧)系統構成は, 3系統(HPCSコントロールセンタの1系統含む)で構成する (新)系統構成は, 3系統(コントロールセンタHPCSの1系統含む)で構成する	2023/2/3	
93	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書 (別添)	P.15	コントロールセンタとコントロールセンタHPCSを分けて記載したことに伴い, 記載を見直しました。(下線部参照) (旧)なお, コントロールセンタ(HPCS系を除く)の母線電圧は, 上流に設置されているロードセンタの電圧と同じ460Vとし, HPCS コントロールセンタの母線電圧は, 下流に設置されている各負荷の電源電圧と同じ460V とする。 (新)なお, コントロールセンタの母線電圧は, 上流に設置されているロードセンタの電圧と同じ460Vとする。	2023/2/3	
94	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書 (別添)	P.15	コントロールセンタとコントロールセンタHPCSを分けて記載したことに伴い, 記載を見直しました。(下線部参照) (旧)コントロールセンタは, 上流に設置されている… (新)コントロールセンタを重大事故等時に使用する場合の母線容量は, 上流に設置されている…	2023/2/3	
95	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書 (別添)	P.15	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)発電所を安全に停止するために必要な容量, 工学的安全施設作動時に必要な容量, 重大事故等時の対応に必要な容量のうち, … (新)発電所を安全に停止するために必要な容量, 工学的安全施設作動時に必要な容量及び重大事故等時の対応に必要な容量のうち, …	2023/2/3	
96	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書 (別添)	P.16	コントロールセンタとコントロールセンタHPCSを分けて記載したことに伴い, 「表1コントロールセンタ負荷容量一覧表」からコントロールセンタHPCSの負荷を削除しました。	2023/2/3	
97	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書 (別添)	P.20,21	動力変圧器と動力変圧器HPCSを分けて記載したことに伴い, 個数を見直しました。(下線部参照) (旧)3 (新)2	2023/2/3	
98	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書 (別添)	P.20	動力変圧器と動力変圧器HPCSを分けて記載したことに伴い, 記載を見直しました。(下線部参照) (旧)系統構成は, 3系統(HPCS動力変圧器の1系統を含む)で構成する… (新)系統構成は, 3系統(動力変圧器HPCSの1系統を含む)で構成する…	2023/2/3	
99	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書 (別添)	P.20	動力変圧器と動力変圧器HPCSを分けて記載したことに伴い, 記載を見直しました。(下線部参照) (旧)動力変圧器2C及び動力変圧器2Dは, 上流に設置されている… (新)動力変圧器の容量は, 上流に設置されている…	2023/2/3	
100	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書 (別添)	P.20	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)発電所を安全に停止するために必要な容量, 工学的安全施設作動時に必要な容量, 重大事故等時に必要な容量のうち, … (新)発電所を安全に停止するために必要な容量, 工学的安全施設作動時に必要な容量及び重大事故等時に必要な容量のうち, …	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
101	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書(別添)	P.69	格納容器ガスサンプリング装置(格納容器水素濃度(SA)及び格納容器酸素濃度(SA))の窒素ポンベの予備を含めた個数を明確化するため、記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)3以上 (新)2(予備2)	2023/2/3	
102	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書(別添)	P.72	格納容器ガスサンプリング装置(格納容器水素濃度(SA)及び格納容器酸素濃度(SA))の窒素ポンベの予備を含めた個数を明確化するため、記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)必要な個数は2個となるため、窒素ポンベは2個を上回る3個以上とする。 (新)必要な個数は2個となるため、故障時及び保守点検による待機除外時のバックアップを考慮して2個を加え、窒素ポンベは2個(予備2個)とする。	2023/2/3	
103	NS2-添1-023改02	VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書(別添)	P.78	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)エアクーラの動作を確認した入力流量より (新)エアクーラの動作を確認した入口流量より	2023/2/3	
104	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.1~42	誤記のため、注記の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)※1:NS2-補-001-01 工事計画認可申請における本文及び添付書類 (新)※1:NS2-補-001-01 工事計画認可申請における本文及び添付書類の作成要領についての「3-別紙4 基本設計方針に記載すべき機器仕様および設定根拠に関する説明書作成対象設備 選定フロー」による	2023/2/3	
105	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.1	「可搬型照明」を個別の名称に見直しました。(下線部参照) (旧)可搬型照明 (新)懐中電灯	2023/2/3	
106	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.1	「可搬型照明」の名称変更に伴い、「ヘッドライト」追加しました。	2023/2/3	
107	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.1	「可搬型照明」の名称変更に伴い、「LEDライト(フロアタイプ)」追加しました。	2023/2/3	
108	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.1	取水槽循環水ポンプエリア防護対策設備の基本設計方針の変更を反映し、修正しました。(下線部参照) (旧)防護措置として設置する護対策設備については、降下火砕物が堆積しやすい構造を有する場合には荷重による影響を考慮する。 (新)防護措置として設置する火山防護対策設備については、降下火砕物が堆積しやすい構造を有する場合には荷重による影響を考慮する。…外部事象防護対象施設及び外部事象防護対象施設に影響を及ぼす可能性のある施設のうち、屋外に設置している施設及び外部事象防護対象施設を内包する施設並びに防護措置として設置する火山防護対策設備については、降下火砕物に対し、機能を損なうおそれがないよう、耐食性のある材料の使用又は塗装を実施することにより、降下火砕物による短期的な腐食が発生しない設計とする。	2023/2/3	
109	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.2	取水槽循環水ポンプエリア防護対策設備の基本設計方針の追加に伴い、リンク番号【7条火山20】を追加しました。	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
110	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.2	「ディーゼル燃料移送ポンプ防護対策設備」が火山防護対策設備に位置付けられたことに伴い、新規に追加しました。	2023/2/3	
111	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.2	竜巻防護対策設備について統合した名称に変更しました。また、基本設計方針の記載内容を見直しました。 (旧)竜巻防護ネット (新)取水槽海水ポンプエリア防護対策設備(竜巻防護ネット、竜巻防護鋼板及び架構により構成する。)	2023/2/3	
112	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.2	竜巻防護対策設備の名称変更および基本設計方針の変更に伴い、記載内容を以下のとおり見直しました。(下線部参照) (旧)竜巻防護ネット(硬鋼線材:線径φ4mm、網目寸法40mm)、竜巻防護鋼板(炭素鋼:板厚20mm以上、特殊鋼板・・・) (新)防護措置として設置する竜巻防護対策設備としては、竜巻防護ネット(硬鋼線材(線径φ4mm、網目寸法40mm)、鋼製柱及び架構により構成)、竜巻防護鋼板(炭素鋼(板厚20mm以上)及び架構又は特殊鋼板・・・外部事象防護対象施設に波及的影響を及ぼさない設計とする。	2023/2/3	
113	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.2	竜巻防護対策設備の名称変更の変更に伴い、記載内容を見直しました。 (旧)材料 線径 網目寸法 (新)材料 線径 網目寸法 厚さ	2023/2/3	
114	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.2	竜巻防護対策設備について統合した名称に変更しました。また、基本設計方針の記載内容を見直しました。 (旧)竜巻防護鋼板 (新)取水槽循環水ポンプエリア防護対策設備(竜巻防護鋼板及び架構により構成する。)	2023/2/3	
115	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.2	竜巻防護対策設備の名称変更の変更に伴い、記載内容を見直しました。 (旧)材料 厚さ (新)材料 線径 網目寸法 厚さ	2023/2/3	
116	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.2	竜巻防護対策設備の名称変更の変更に伴い、「燃料移送ポンプエリア防護対策設備(竜巻防護鋼板及び架構により構成する。)」を追加しました。	2023/2/3	
117	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.2	竜巻防護対策設備の名称変更の変更に伴い、「建物開口部防護対策設備(竜巻防護ネット、竜巻防護鋼板及び架構により構成する。)」を追加しました。	2023/2/3	
118	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.2	地下水位低下設備の基本設計方針について、兼用の追記及び設計進捗に伴い計測範囲を見直しました。(下線部参照)また、備考に「主登録」を記載しました。(下線部参照) (旧)・・・地下水位低下設備を設置する。・・・計測範囲EL-21.4m～EL-12.0m)等)で構成する。 (新)・・・地下水位低下設備(浸水防護施設の設備と兼用)を設置する。・・・計測範囲EL-21.6m～EL-11.6m)、配管等)で構成する。	2023/2/3	
119	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.2	燃料プール監視カメラ(SA)に関する基本設計方針の一部が抜けていたため、以下のとおり追記しました。 重大事故等に対処するために監視することが必要なパラメータは、炉心損傷防止対策及び格納容器破損防止対策等を成功させるために必要な発電用原子炉施設の状態を把握するためのパラメータとし、計測する装置は「表1 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の主要設備リスト」の「使用済燃料貯蔵設備 使用済燃料貯蔵槽の温度、水位及び漏えいを監視する装置」に示す重大事故等対処設備の他、燃料プール監視カメラ(SA)(個数1)とする。	2023/2/3	
120	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.2	燃料プール監視カメラ用冷却設備の要領変更に伴い、基本設計方針の記載を修正しました。(下線部参照) (旧)容量250ℓ/min以上 (新)容量330ℓ/min以上	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
121	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.3	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)代替電源設備が喪失し計測に必要な計器電源が喪失した場合、 (新)また、代替電源設備が喪失し計測に必要な計器電源が喪失した場合、	2023/2/3	
122	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.3	雨水排水路集水樹(No.3排水路)の設置位置変更及び雨水排水路集水樹の詳細設計に伴い、放射性物質吸着材の重量を以下に変更しました。(下線部参照) (旧)雨水排水路集水樹3箇所に、約2970kg(雨水排水路集水樹(No.3排水路))、約720kg(雨水排水路集水樹(2号機放水槽南))、約810kg(雨水排水路集水樹(2号機廃棄物処理建物南))を使用時に設置できる設計とする。放射性物質吸着材は、各設置場所に必要となる保有量に加え、予備として約2970kgを保管する。 (新)雨水排水路集水樹3箇所に、約2280kg(雨水排水路集水樹(No.3排水路))、約100kg(雨水排水路集水樹(2号機放水槽南))、約700kg(雨水排水路集水樹(2号機廃棄物処理建物南))を使用時に設置できる設計とする。放射性物質吸着材は、各設置場所に必要となる保有量に加え、予備として約2280kgを保管する。	2023/2/3	
123	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.3	小型船舶の基本設計方針について、兼用に関する記載が抜けていたため追加しました。(下線部参照) (旧)小型船舶(個数1(予備1))を保管する設計とする。 (新)小型船舶(個数1(予備1))(<u>原子炉格納施設の設備及び核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の設備と兼用</u>)を保管する設計とする。 (旧)輪谷湾は小型船舶(屋外に保管)個数1(予備1)(核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の設備と兼用)により設置できる設計とする。 (新)輪谷湾は小型船舶(屋外に保管)個数1(予備1)(<u>放射線管理施設の設備を核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の設備として兼用</u>)により設置できる設計とする。	2023/2/3	
124	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.4	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「常設代替交流電源設備からの給電(計器電源喪失時に使用する設備)」を追加しました。	2023/2/3	
125	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.4	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型代替交流電源設備からの給電(計器電源喪失時に使用する設備)」を追加しました。	2023/2/3	
126	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.4	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「所内常設蓄電式直流電源設備からの給電(計器電源喪失時に使用する設備)」を追加しました。	2023/2/3	
127	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.4	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「常設代替直流電源設備からの給電(計器電源喪失時に使用する設備)」を追加しました。	2023/2/3	
128	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.4	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型直流電源設備からの給電(計器電源喪失時に使用する設備)」を追加しました。	2023/2/3	
129	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.4	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)所内常設蓄電式直流電源設備からの給電(逃がし安全弁) (新)常設代替交流電源設備からの給電(逃がし安全弁)	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
130	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.4	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型代替交流電源設備からの給電(逃がし安全弁)」を追加しました。	2023/2/3	
131	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.4	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「所内常設蓄電式直流電源設備からの給電(逃がし安全弁)」を追加しました。	2023/2/3	
132	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.4	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型直流電源設備からの給電(逃がし安全弁)」を追加しました。	2023/2/3	
133	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.4	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型直流電源設備からの給電(可搬型直流電源による減圧)」を追加しました。	2023/2/3	
134	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.4	「非常用交流電源設備からの給電(残留熱除去系(原子炉停止時冷却モード)による原子炉停止時冷却)」を削除しました。	2023/2/3	
135	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.5	「非常用交流電源設備からの給電(原子炉停止時冷却)」を削除しました。	2023/2/3	
136	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.5	「非常用交流電源設備からの給電(残留熱除去系(サブプレッションプール水冷却モード)によるサブプレッションプール水の冷却)」を削除しました。	2023/2/3	
137	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.5	「常設代替交流電源設備からの給電(残留熱除去系(格納容器冷却モード)による原子炉格納容器内の冷却)」を削除しました。	2023/2/3	
138	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.5	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「格納容器フィルタベント系(バイパスライン)」を追加しました。	2023/2/3	
139	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.6	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)可搬型直流電源設備からの給電(格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱) (新)可搬型代替交流電源設備からの給電(格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱)	2023/2/3	
140	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.6	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型窒素供給装置用発電設備からの給電(格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱)」を追加しました。	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
141	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.6	「MV221-21」の記載が抜けていたため追加しました。	2023/2/3	
142	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.6	「MV221-22」の記載が抜けていたためを追加しました。	2023/2/3	
143	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.6	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)所内常設蓄電式直流電源設備からの給電(高圧原子炉代替注水系による原子炉の冷却) (新)常設代替交流電源設備からの給電(高圧原子炉代替注水系による原子炉の冷却)	2023/2/3	
144	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.6	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型代替交流電源設備からの給電(高圧原子炉代替注水系による原子炉の冷却)」を追加しました。	2023/2/3	
145	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.6	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「常設代替直流電源設備からの給電(高圧原子炉代替注水系による原子炉の冷却)」を追加しました。	2023/2/3	
146	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.7	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)可搬型直流電源設備からの給電(原子炉隔離時冷却系による原子炉の冷却) (新)常設代替交流電源設備からの給電(原子炉隔離時冷却系による原子炉の冷却)	2023/2/3	
147	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.7	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)所内常設蓄電式直流電源設備からの給電(原子炉隔離時冷却系による原子炉の冷却) (新)可搬型代替交流電源設備からの給電(原子炉隔離時冷却系による原子炉の冷却)	2023/2/3	
148	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.7	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「所内常設蓄電式直流電源設備からの給電(原子炉隔離時冷却系による原子炉の冷却)」を追加しました。	2023/2/3	
149	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.7	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型直流電源設備からの給電(原子炉隔離時冷却系による原子炉の冷却)」を追加しました。	2023/2/3	
150	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.7	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「非常用ディーゼル発電設備からの給電(重大事故等収束のための水源)」を追加しました。	2023/2/3	
151	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.7	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「常設代替交流電源設備からの給電(重大事故等収束のための水源)」を追加しました。	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
152	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.7	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型代替交流電源設備からの給電(重大事故等収束のための水源)」を追加しました。	2023/2/3	
153	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.7	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)可搬型直流電源設備からの給電(低圧原子炉代替注水系(可搬型)による原子炉の冷却) (新)可搬型代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(低圧原子炉代替注水系(常設)による原子炉の冷却)	2023/2/3	
154	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.7	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、非常用交流電源設備(非常用ディーゼル発電設備)からの給電(低圧原子炉代替注水系(常設)による原子炉の冷却)を追加しました。	2023/2/3	
155	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.8	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)常設代替交流電源設備からの給電(低圧原子炉代替注水系(常設)による残存熔融炉心の冷却) (新)常設代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(低圧原子炉代替注水系(可搬型)による原子炉の冷却)	2023/2/3	
156	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.8	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)可搬型直流電源設備からの給電(低圧原子炉代替注水系(可搬型)による原子炉の冷却) (新)可搬型代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(低圧原子炉代替注水系(可搬型)による原子炉の冷却)	2023/2/3	
157	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.8	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「非常用ディーゼル発電設備から系統構成に使用する電動弁への給電(低圧原子炉代替注水系(可搬型)による原子炉の冷却)」を追加しました。	2023/2/3	
158	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.8	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「常設代替交流電源設備からの給電(低圧原子炉代替注水系(常設)による残存熔融炉心の冷却)」を追加しました。	2023/2/3	
159	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.8	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(低圧原子炉代替注水系(常設)による残存熔融炉心の冷却)」を追加しました。	2023/2/3	
160	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.8	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「非常用ディーゼル発電設備から系統構成に使用する電動弁への給電(低圧原子炉代替注水系(常設)による残存熔融炉心の冷却)」を追加しました。	2023/2/3	
161	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.8	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「常設代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(低圧原子炉代替注水系(可搬型)による残存熔融炉心の冷却)」を追加しました。	2023/2/3	
162	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.8	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(低圧原子炉代替注水系(可搬型)による残存熔融炉心の冷却)」を追加しました。	2023/2/3	
163	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.8	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「非常用ディーゼル発電設備から系統構成に使用する電動弁への給電(低圧原子炉代替注水系(可搬型)による残存熔融炉心の冷却)」を追加しました。	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
164	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.8	「非常用交流電源設備からの給電(原子炉補機冷却系(原子炉補機海水系を含む。))」を削除しました。	2023/2/3	
165	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.8	「非常用交流電源設備からの給電(高圧炉心スプレイ補機冷却系(高圧炉心スプレイ補機冷却系を含む。))」を削除しました。	2023/2/3	
166	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.10,11,12,27	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)無線通信設備(固定型) (新)無線通信設備(固定型)(「1号機設備, 1, 2, 3号機共用」)	2023/2/3	
167	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.10,11,15	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)無線通信設備(携帯型) (新)無線通信設備(携帯型)(「1号機設備, 1, 2, 3号機共用」)	2023/2/3	
168	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.11,12,14,28	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)衛星電話設備(固定型) (新)衛星電話設備(固定型)(「1, 2, 3号機共用」)	2023/2/3	
169	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.12,16	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)衛星電話設備(携帯型) (新)衛星電話設備(携帯型)(「1, 2, 3号機共用」)	2023/2/3	
170	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.13	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)電力保安通信用電話設備 (新)電力保安通信用電話設備(固定電話機, PHS端末及びFAX)(「1号機設備, 1, 2, 3号機共用」)	2023/2/3	
171	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.13	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)局線加入電話設備 (新)局線加入電話設備(固定電話機及びFAX)(「1号機設備, 1, 2, 3号機共用」)	2023/2/3	
172	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.13	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)専用電話設備 (新)専用電話設備(専用電話設備(ホットライン)(地方公共団体他向))(「1, 2, 3号機共用」)	2023/2/3	
173	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.14	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)衛星電話設備 (新)衛星電話設備(社内向)(衛星テレビ会議システム(社内向)及び衛星社内電話機)	2023/2/3	
174	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.14	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)所内通信連絡設備(警報装置含む) (新)所内通信連絡設備(警報装置を含む)	2023/2/3	
175	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.14	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)テレビ会議システム(社内向け) (新)テレビ会議システム(社内向け)	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
176	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.14	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)安全パラメータ表示システム(SPDS) (新)安全パラメータ表示システム(SPDS)(「1. 2. 3号機共用」, SPDSデータ収集サーバは1. 2号機共用)	2023/2/3	
177	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.15	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備 (新)統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機及びIP-FAX)(「1. 2. 3号機共用」)	2023/2/3	
178	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.15	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)非常用所内電源又は無停電電源 (新)非常用ディーゼル発電設備又は無停電電源装置(充電器等を含む。)	2023/2/3	
179	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.15	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)有線式通信設備 (新)有線式通信設備(有線式通信機)	2023/2/3	
180	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.15	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)データ伝送設備 (新)データ伝送設備(「1. 2. 3号機共用」)	2023/2/3	
181	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.15	格納容器ガスサンプリング装置(格納容器水素濃度(SA)及び格納容器酸素濃度(SA))の窒素ポンベの予備を含めた個数を明確化するため、記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)窒素ポンベ(個数3以上) (新)窒素ポンベ(個数2(予備2))	2023/2/3	
182	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.17	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「常設代替交流電源設備からの給電(格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の水素ガス及び酸素ガスの排出)」を追加しました。	2023/2/3	
183	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.17	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型代替交流電源設備からの給電(格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の水素ガス及び酸素ガスの排出)」を追加しました。	2023/2/3	
184	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.18	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)同上 (新)原子炉建物水素濃度は、常設代替交流電源設備又は可搬型代替交流電源設備からの給電が可能な設計とする。	2023/2/3	
185	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.18	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、緊急時対策所電源からの給電(通信連絡(緊急時対策所))を削除しました。	2023/2/3	
186	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.18	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「非常用ディーゼル発電設備からの給電(発電所内の通信連絡)」を追加しました。	2023/2/3	
187	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.19	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)可搬型交流電源設備からの給電(発電所内の通信連絡) (新)可搬型代替交流電源設備からの給電(発電所内の通信連絡)	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
188	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.19	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)緊急時対策所電源からの給電(発電所外の通信連絡) (新)緊急時対策所用発電機からの給電(発電所内の通信連絡)	2023/2/3	
189	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.19	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「非常用ディーゼル発電設備からの給電(発電所外の通信連絡)」を追加しました。	2023/2/3	
190	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.19	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)緊急時対策所電源からの給電(発電所内の通信連絡) (新)緊急時対策所用発電機からの給電(発電所外の通信連絡)	2023/2/3	
191	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.19	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)非常用交流電源設備(非常用ディーゼル発電設備)からの給電(中央制御室空調換気系) (新)非常用ディーゼル発電設備からの給電(中央制御室空調換気系)	2023/2/3	
192	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.19	気象観測設備の機器名称に共用の記載を追加し、適正化しました。(下線部参照) (旧)気象観測設備 (新)気象観測設備(「1号機設備、1.2.3号機共用」)	2023/2/3	
193	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.20	気象観測設備(「1号機設備、1.2.3号機共用」)の基本設計方針のリンク番号を変更しました。(下線部参照) (旧)【34条38】 (新)【34条37】	2023/2/3	
194	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.20	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)非常用交流電源設備からの給電(モニタリングポスト) (新)常設代替交流電源設備からの給電(モニタリングポスト)	2023/2/3	
195	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.20	常設代替交流電源設備からの給電(モニタリングポスト)の基本設計方針記載内容について、基本設計方針の変更内容を反映し適正化しました。(下線部参照) (旧)モニタリングポストは、外部電源が使用できない場合においても、非常用ディーゼル発電設備により、空間線量率を計測することができる設計とする。さらに、モニタリングポストは、専用の無停電電源装置及びモニタリングポスト用発電機(1号機設備、1.2.3号機共用)を有し、電源切替時の短時間の停電時に電源を供給できる設計とし、重大事故等が発生した場合には、非常用所内電源に加えて、代替電源設備である常設代替交流電源設備から給電できる設計とする。 (新)モニタリングポストは、重大事故等が発生した場合には、非常用ディーゼル発電設備に加えて、代替電源設備である常設代替交流電源設備から給電できる設計とする。	2023/2/3	
196	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.20	常設代替交流電源設備からの給電(モニタリングポスト)の基本設計方針記載内容について、基本設計方針の変更内容を反映し適正化しました。(下線部参照) (旧)モニタリングポストは、外部電源が使用できない場合においても、非常用ディーゼル発電設備により、空間線量率を計測することができる設計とする。さらに、モニタリングポストは、専用の無停電電源装置及びモニタリングポスト用発電機(1号機設備、1.2.3号機共用)を有し、電源切替時の短時間の停電時に電源を供給できる設計とし、重大事故等が発生した場合には、非常用所内電源に加えて、代替電源設備である常設代替交流電源設備から給電できる設計とする。 (新)モニタリングポストは、外部電源が使用できない場合においても、非常用ディーゼル発電設備により、空間線量率を計測することができる設計とする。さらに、モニタリングポストは、モニタリングポスト用無停電電源装置(1号機設備、1.2.3号機共用)及びモニタリングポスト用発電機(1号機設備、1.2.3号機共用)を有し、電源切替時の短時間の停電時に電源を供給できる設計とする。	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
197	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.20	可搬式ダスト・よう素サンプラの基本設計方針記載内容について、基本設計方針の変更内容を反映し適正化しました。(下線部参照) (旧)可搬式ダスト・よう素サンプラ(個数2(予備1))及び小型船舶(個数1(予備1))を保管する設計とする。 (新)可搬式ダスト・よう素サンプラ(個数2(予備1))及び小型船舶(個数1(予備1))(原子炉格納施設の設備及び核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の設備と兼用)を保管する設計とする	2023/2/3	
198	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.20	小型船舶の基本設計方針記載内容について、基本設計方針の変更内容を反映し適正化しました。(下線部参照) (旧)可搬式ダスト・よう素サンプラ(個数2(予備1))及び小型船舶(個数1(予備1))を保管する設計とする。 (新)可搬式ダスト・よう素サンプラ(個数2(予備1))及び小型船舶(個数1(予備1))(原子炉格納施設の設備及び核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の設備と兼用)を保管する設計とする	2023/2/3	
199	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.20	基本設計方針の変更内容を反映し、「常設代替交流電源設備からの給電(モニタリングポスト)」を削除しました。	2023/2/3	
200	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.21	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「第1ベントフィルタ格納槽遮蔽」を追加しました。	2023/2/3	
201	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.21	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「配管遮蔽」を追加しました。	2023/2/3	
202	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.22	格納容器フィルタベント系(系統設計流量)について、兼用の記載が抜けていたため、備考に「原子炉格納施設(圧力逃がし装置)の兼用」を記載しました。	2023/2/3	
203	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.22	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「格納容器フィルタベント系(バイパスライン)」を追加しました。	2023/2/3	
204	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.22	「主蒸気管トンネル室ブローアウトパネル」を追加しました。	2023/2/3	
205	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.22	原子炉建物燃料取替階ブローアウトパネルの機器名称のうち、赤色文字の部分が見切れていたため記載を適正化しました。	2023/2/3	
206	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.23	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、常設代替交流電源設備からの給電(ブローアウトパネル閉止装置)を追加しました。	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
207	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.23	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、可搬型代替交流電源設備からの給電(ブローアウトパネル閉止装置)を追加しました。	2023/2/3	
208	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.23	基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)非常用交流電源設備からの給電(残留熱除去系(サブプレッションプール水冷却モード)による原子炉格納容器内の冷却) (新)常設代替交流電源設備からの給電(残留熱除去系(サブプレッションプール水冷却モード)による原子炉格納容器内の冷却)	2023/2/3	
209	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.23	常設代替交流電源設備からの給電(残留熱除去系(格納容器冷却モード)による原子炉格納容器内の冷却)の基本設計方針を以下のとおり変更しました。 (旧)【64条14】【64条35】 残留熱除去系(格納容器冷却モード)は、常設代替交流電源設備からの給電により機能を復旧し、残留熱除去ポンプによりサブプレッションチェンバのプール水をドライウエル内及びサブプレッションチェンバ内にスプレーすることで原子炉格納容器を冷却できる設計とする。本システムに使用する冷却水は原子炉補機冷却系(原子炉補機海水系を含む。)又は原子炉補機代替冷却系から供給できる設計とする。 (新)【64条13】【64条34】 炉心の著しい損傷防止のための原子炉格納容器内冷却に用いる設備のうち、残留熱除去系(格納容器冷却モード)が、全交流動力電源喪失又は原子炉補機冷却系機能喪失によるサポート系の故障により起動できない場合の重大事故等対処設備として使用する残留熱除去系(格納容器冷却モード)は、常設代替交流電源設備からの給電により復旧できる設計とする。 炉心の著しい損傷が発生した場合において、全交流動力電源喪失又は原子炉補機冷却系機能喪失によるサポート系の故障により、残留熱除去系(格納容器冷却モード)が起動できない場合の重大事故等対処設備として使用する残留熱除去系(格納容器冷却モード)は、常設代替交流電源設備からの給電により復旧できる設計とする。	2023/2/3	
210	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.23	常設代替交流電源設備からの給電(残留熱除去系(サブプレッションプール水冷却モード)による原子炉格納容器内の冷却)の基本設計方針を以下のとおり変更しました。 (旧)【64条21】【64条40】 残留熱除去系(サブプレッションプール水冷却モード)は、常設代替交流電源設備からの給電により機能を復旧し、残留熱除去ポンプ及び残留熱除去系熱交換器により、サブプレッションチェンバのプール水を冷却することで原子炉格納容器を冷却できる設計とする。本システムに使用する冷却水は原子炉補機冷却系(原子炉補機海水系を含む。)又は原子炉補機代替冷却系から供給できる設計とする。 (新)【64条20】【64条39】 炉心の著しい損傷防止のための原子炉格納容器内冷却に用いる設備のうち、残留熱除去系(サブプレッションプール水冷却モード)が、全交流動力電源喪失又は原子炉補機冷却系機能喪失によるサポート系の故障により起動できない場合の重大事故等対処設備として使用する残留熱除去系(サブプレッションプール水冷却モード)は、常設代替交流電源設備からの給電により復旧できる設計とする。 炉心の著しい損傷が発生した場合において、全交流動力電源喪失又は原子炉補機冷却系機能喪失によるサポート系の故障により、残留熱除去系(サブプレッションプール水冷却モード)が起動できない場合の重大事故等対処設備として使用する残留熱除去系(サブプレッションプール水冷却モード)は、常設代替交流電源設備からの給電により復旧できる設計とする。	2023/2/3	
211	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.23	コリウムシールドの基本設計方針(リンク番号)が間違っていたため、以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧)【66条6】 (新)【66条19】	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
212	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.23	常設代替交流電源設備からの給電(格納容器代替スプレイ系(常設)による原子炉格納容器内の冷却)の基本設計方針記載内容について、基本設計方針の変更内容を反映し適正化しました。(下線部参照) (旧)格納容器代替スプレイ系(常設)は、非常用ディーゼル発電設備に加えて、代替所内電気設備を経由した常設代替交流電源設備又は可搬型代替交流電源設備からの給電が可能な設計とする。 (新)格納容器代替スプレイ系(常設)は、代替所内電気設備を経由した常設代替交流電源設備からの給電が可能な設計とする。また、系統構成に使用する電動弁は、非常用ディーゼル発電設備に加えて、代替所内電気設備を経由した常設代替交流電源設備又は可搬型代替交流電源設備からの給電が可能な設計とする。	2023/2/3	
213	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.23	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「常設代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(格納容器代替スプレイ系(常設)による原子炉格納容器内の冷却)」を追加しました。	2023/2/3	
214	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.23	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(格納容器代替スプレイ系(常設)による原子炉格納容器内の冷却)」を追加しました。	2023/2/3	
215	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.23	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「非常用ディーゼル発電設備から系統構成に使用する電動弁への給電(格納容器代替スプレイ系(常設)による原子炉格納容器内の冷却)」を追加しました。	2023/2/3	
216	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.23	基本設計方針の内容を反映し、機器名称を修正しました。(下線部参照) (旧)可搬型直流電源設備からの給電(ペDESTAL代替注水系(可搬型)による原子炉格納容器下部への注水) (新)常設代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(ペDESTAL代替注水系(可搬型)による原子炉格納容器下部への注水)	2023/2/3	
217	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.23	基本設計方針の内容を反映し、機器名称を修正しました。(下線部参照) (旧)可搬型直流電源設備からの給電(格納容器代替スプレイ系(可搬型)による原子炉格納容器下部への注水) (新)可搬型代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(格納容器代替スプレイ系(可搬型)による原子炉格納容器内の冷却)	2023/2/3	
218	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.23	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「非常用ディーゼル発電設備から系統構成に使用する電動弁への給電(格納容器代替スプレイ系(可搬型)による原子炉格納容器内の冷却)」を追加しました。	2023/2/3	
219	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.23	コリウムシールドの基本設計方針(リンク番号)が抜けていたため、追加しました。	2023/2/3	
220	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.24	「常設代替交流電源設備からの給電(ペDESTAL代替注水系(常設)による原子炉格納容器下部への注水)」の基本設計方針について、基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)ペDESTAL代替注水系(常設)は、代替所内電気設備を経由した常設代替交流電源設備又は可搬型代替交流電源設備からの給電が可能な設計とする。 (新)ペDESTAL代替注水系(常設)は、代替所内電気設備を経由した常設代替交流電源設備からの給電が可能な設計とする。また、系統構成に使用する電動弁は、代替所内電気設備を経由した常設代替交流電源設備又は可搬型代替交流電源設備からの給電が可能な設計とする。	2023/2/3	
221	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.24	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(ペDESTAL代替注水系(常設)による原子炉格納容器下部への注水)」を追加しました。	2023/2/3	
222	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.24	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「常設代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(格納容器代替スプレイ系(可搬型)による原子炉格納容器下部への注水)」を追加しました。	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
223	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.24	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(格納容器代替スプレイ系(可搬型))による原子炉格納容器下部への注水」を追加しました。	2023/2/3	
224	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.24	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)可搬型直流電源設備からの給電(ベDESTAL代替注水系(可搬型))による原子炉格納容器下部への注水) (新)常設代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(ベDESTAL代替注水系(可搬型))による原子炉格納容器下部への注水)	2023/2/3	
225	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.24	常設代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(ベDESTAL代替注水系(可搬型))による原子炉格納容器下部への注水)について、基本設計方針の変更内容を反映し適正化しました。(下線部参照) (旧)ベDESTAL代替注水系(可搬型)は、代替所内電気設備を経由した常設代替交流電源設備又は・・・ (新)ベDESTAL代替注水系(可搬型)のうち系統構成に使用する電動弁は、代替所内電気設備を経由した常設代替交流電源設備又は・・・	2023/2/3	
226	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.24	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(ベDESTAL代替注水系(可搬型))による原子炉格納容器下部への注水」を追加しました。	2023/2/3	
227	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.24	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「常設代替交流電源設備からの給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(高圧原子炉代替注水系))」を追加しました。	2023/2/3	
228	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.24	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型代替交流電源設備からの給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(高圧原子炉代替注水系))」を追加しました。	2023/2/3	
229	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.24	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)所内常設蓄電式直流電源設備からの給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(高圧原子炉代替注水系)) (新)常設代替直流電源設備からの給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(高圧原子炉代替注水系))	2023/2/3	
230	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.24	常設代替交流電源設備からの給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(低圧原子炉代替注水系(常設)))の基本設計方針記載内容について、基本設計方針の変更内容を反映し適正化しました。(下線部参照) (旧)低圧原子炉代替注水系(常設)は、非常用ディーゼル発電設備に加えて、代替所内電気設備を経由した常設代替交流電源設備又は可搬型代替交流電源設備からの給電が可能な設計とする。 (新)低圧原子炉代替注水系(常設)は、代替所内電気設備を経由した常設代替交流電源設備からの給電が可能な設計とする。また、系統構成に使用する電動弁は、非常用ディーゼル発電設備に加えて、代替所内電気設備を経由した常設代替交流電源設備又は可搬型代替交流電源設備からの給電が可能な設計とする。	2023/2/3	
231	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.24	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「非常用ディーゼル発電設備から系統構成に使用する電動弁への給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(低圧原子炉代替注水系(常設)))」を追加しました。	2023/2/3	
232	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.24	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「常設代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(低圧原子炉代替注水系(常設)))」を追加しました。	2023/2/3	
233	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.24	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(低圧原子炉代替注水系(常設)))」を追加しました。	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
234	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.24	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「非常用ディーゼル発電設備から系統構成に使用する電動弁への給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(低圧原子炉代替注水系(可搬型)))」を追加しました。	2023/2/3	
235	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.25	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「常設代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(低圧原子炉代替注水系(可搬型)))」を追加しました。	2023/2/3	
236	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.25	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)可搬型直流電源設備からの給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(低圧原子炉代替注水系(可搬型))) (新)可搬型代替交流電源設備から系統構成に使用する電動弁への給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(低圧原子炉代替注水系(可搬型)))	2023/2/3	
237	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.25	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)非常用交流電源設備(非常用ディーゼル発電設備)からの給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(ほう酸水注入系)) (新)非常用ディーゼル発電設備からの給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(ほう酸水注入系))	2023/2/3	
238	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.25	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「常設代替交流電源設備からの給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(ほう酸水注入系))」を追加しました。	2023/2/3	
239	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.25	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「可搬型代替交流電源設備からの給電(溶融炉心の落下遅延及び防止(ほう酸水注入系))」を追加しました。	2023/2/3	
240	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.25	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)非常用交流電源設備(非常用ディーゼル発電設備)からの給電(非常用ガス処理系) (新)非常用ディーゼル発電設備からの給電(非常用ガス処理系)	2023/2/3	
241	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.25	常設代替交流電源設備からの給電(格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の水素ガス及び酸素ガスの排出)に関連する基本設計方針を変更しました。(下線部参照) (旧)【67条19】また、排出経路に設置される隔離弁の電動弁については、常設代替交流電源設備又は可搬型代替交流電源設備からの給電により、中央制御室から操作が可能な設計とする。 (新)【67条17】第1ベントフィルタ出口水素濃度は、常設代替交流電源設備又は可搬型代替交流電源設備から給電が可能な設計とする。	2023/2/3	
242	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.25	可搬型代替交流電源設備(格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の水素ガス及び酸素ガスの排出)に関連する基本設計方針を変更しました。(下線部参照) (旧)【67条19】 (新)【67条17】	2023/2/3	
243	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.26	「可搬式窒素供給装置 空気圧縮機」が機器リストから抜けていたため追加しました。	2023/2/3	
244	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.26	「可搬式窒素供給装置 昇圧機」が機器リストから抜けていたため追加しました。	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
245	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.26	「格納容器フィルタベント系(系統設計流量)」が機器リストから抜けていたため追加しました。	2023/2/3	
246	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.26	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「格納容器フィルタベント系(バイパスライン)」を追加しました。	2023/2/3	
247	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.26	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)常設代替交流電源設備からの給電(格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱) (新)可搬型代替交流電源設備からの給電(格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱)	2023/2/3	
248	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.27	雨水排水路集水樹(No.3排水路)の設置位置変更及び雨水排水路集水樹の詳細設計に伴い、放射性物質吸着材の重量を以下に変更しました。(下線部参照) (旧)雨水排水路集水樹3箇所に、約2970kg(雨水排水路集水樹(No.3排水路)), 約720kg(雨水排水路集水樹(2号機放水槽南)), 約810kg(雨水排水路集水樹(2号機廃棄物処理建物南))を使用時に設置できる設計とする。放射性物質吸着材は、各設置場所に必要となる保有量に加え、予備として約2970kgを保管する。 (新)雨水排水路集水樹3箇所に、約2280kg(雨水排水路集水樹(No.3排水路)), 約100kg(雨水排水路集水樹(2号機放水槽南)), 約700kg(雨水排水路集水樹(2号機廃棄物処理建物南))を使用時に設置できる設計とする。放射性物質吸着材は、各設置場所に必要となる保有量に加え、予備として約2280kgを保管する。	2023/2/3	
249	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.27	小型船舶の基本設計方針の内容を反映し、適正化しました。(下線部参照) (旧)輪谷湾は小型船舶(屋外に保管)個数1(予備1)(核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の設備で兼用)により設置できる設計とする。 (新)輪谷湾は小型船舶(屋外に保管)個数1(予備1)(放射線管理施設の取扱施設及び貯蔵施設の設備として兼用)により設置できる設計とする。	2023/2/3	
250	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.27	メタルクラッド開閉装置2C, Dとメタルクラッド開閉装置HPCSを分けて記載することに伴い「メタルクラッド開閉装置HPCS」を追加しました。	2023/2/3	
251	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.27	メタルクラッド開閉装置2C, Dとメタルクラッド開閉装置HPCSを分けて記載することに伴い「メタルクラッド開閉装置HPCS」を追加しました。	2023/2/3	
252	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.28	コントロールセンタ2C, DとコントロールセンタHPCSを分けて記載することに伴い「コントロールセンタHPCS」を追加しました。	2023/2/3	
253	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.28	コントロールセンタ2C, DとコントロールセンタHPCSを分けて記載することに伴い「コントロールセンタHPCS」を追加しました。	2023/2/3	
254	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.28	動力変圧器と動力変圧器HPCSを分けて記載することに伴い「動力変圧器HPCS」を追加しました。	2023/2/3	
255	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.29	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「重大事故操作盤」を追加しました。	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
256	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.29	設備名称を見直し修正しました。(下線部参照) (旧)緊急時対策所 直流115V充電器盤 (新)緊急時対策所 直流115V充電器 また基本設計方針の内容を反映し修正しました。(下線部参照) (旧)衛星電話設備(固定型) (新)衛星電話設備(固定型)〔「1, 2, 3号機共用」(以下同じ。)] (旧)無線通信設備(固定型) (新)無線通信設備(固定型)〔「1号機設備, 1, 2, 3号機共用」(以下同じ。)] (旧)統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備(テレビ会議システム, IP-電話機及びIP-FAX) (新)統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備(テレビ会議システム, IP-電話機及びIP-FAX)〔「1, 2, 3号機共用」(以下同じ。)]	2023/2/3	
257	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.30	230V系充電器(RCIC)の基本設計方針記載内容のうち、赤色文字の部分が見切れていたため記載を適正化しました。	2023/2/3	
258	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.30	B-115V系充電器の基本設計方針記載内容のうち、赤色文字の部分が見切れていたため記載を適正化しました。	2023/2/3	
259	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.33	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「220kV送電線(2回線)」を追加しました。	2023/2/3	
260	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.34	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「66kV送電線(1回線)」を追加しました。	2023/2/3	
261	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.34	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「常用高圧母線不足電圧継電器」を追加しました。	2023/2/3	
262	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.34	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「非常用高圧母線不足電圧継電器」を追加しました。	2023/2/3	
263	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.34	「モニタリングポスト用無停電電源装置(1号機設備, 1, 2, 3号機共用)」の性能・機能を以下のとおり変更しました。 (旧)必要な設備の電力を確保する機能 (新)保安電源設備の異常の検知とその拡大防止	2023/2/3	
264	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.34	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「起動変圧器」を追加しました。	2023/2/3	
265	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.34	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「予備変圧器」を追加しました。	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
266	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.35	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「220kV開閉所」を追加しました。	2023/2/3	
267	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.35	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「220kV開閉所」を追加しました。	2023/2/3	
268	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.35	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「66kV開閉所」を追加しました。	2023/2/3	
269	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.35	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「66kV開閉所」を追加しました。	2023/2/3	
270	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.35	機器名称を変更しました。(下線部参照) (旧)貯蔵(貯蔵機器:ガスタービン発電機用軽油タンク, 緊急時対策所用燃料地下タンク, ディーゼル発電機燃料デイトンク, ディーゼル発電機燃料貯蔵タンク) (新)貯蔵(貯蔵機器:ガスタービン発電機用軽油タンク, ガスタービン発電機用サービスタンク, 緊急時対策所用燃料地下タンク, ディーゼル発電機燃料デイトンク, ディーゼル発電機燃料貯蔵タンク)	2023/2/3	
271	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.36	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「貯蔵(貯蔵機器:格納容器雰囲気モニタ校正用ガスポンペ)」を追加しました。	2023/2/3	
272	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.36	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「水素ガスの蓄積防止対策」を追加しました。	2023/2/3	
273	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.36	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「水素ガスの蓄積防止対策(重大事故等対処施設)」を追加しました。	2023/2/3	
274	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.37	「避雷設備(避雷針, 架空地線, 棟上導体)」の関連条文を見直しました。(下線部参照) (旧)DB※4 11.52条 【11条42】 【52条31】 (新)DB 11条 【11条47】	2023/2/3	
275	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.37	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「避雷設備(避雷針, 架空地線, 棟上導体, 水平導体)」を追加しました。	2023/2/3	
276	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.39	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「サーモグラフィカメラ」を追加しました。	2023/2/3	
277	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.39	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「原子炉格納容器内の火災の影響軽減対策」を追加しました。	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
278	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.41	津波防護対策設備の名称を細分化しました。(下線部参照) (旧)貫通部止水処置 (新)貫通部止水処置(除じん機エリア)	2023/2/3	
279	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.41	貫通部止水処置(除じん機エリア)の基本設計方針について、記載範囲を適正化しました。(下線部参照) (旧)津波防護施設として、流路縮小工を設置し、浸水防止設備として、防水壁、水密扉、屋外排水路逆止弁及び床ドレン逆止弁を設置し、貫通部止水処置を実施する設計とする。 (新)浸水防止設備として、防水壁、水密扉、屋外排水路逆止弁及び床ドレン逆止弁を設置し、貫通部止水処置を実施する設計とする。	2023/2/3	
280	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.41	津波防護対策設備の機器名称を細分化したことに伴い、「貫通部止水処置(T/B境界地下階)」を追加しました。	2023/2/3	
281	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.41	津波防護対策設備の機器名称を細分化したことに伴い、「貫通部止水処置(放水槽)」を追加しました。	2023/2/3	
282	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.41	「取水槽水位計」の基本設計方針について、リンク番号の変更を反映し、修正しました。	2023/2/3	
283	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.41	「津波監視カメラ」の基本設計方針について、リンク番号の変更を反映し、修正しました。	2023/2/3	
284	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.41	溢水防護対策設備(蒸気影響の軽減)として、「原子炉建物燃料取替階ブローアウトパネル」を追加しました。	2023/2/3	
285	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.41	溢水防護対策設備(蒸気影響の軽減)として、「主蒸気管トンネル室ブローアウトパネル」を追加しました。	2023/2/3	
286	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.41	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「床ドレン逆止弁」を追加しました。	2023/2/3	
287	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.41	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「貫通部止水処置」を追加しました。	2023/2/3	
288	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.42	大型タンク隔離システム、燃料プール冷却系弁閉止システムおよび循環水系隔離システムの選定フロー区分が間違っていたため、以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧)E (新)D	2023/2/3	
289	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.42	溢水防護対策設備(溢水による損傷防止)として、「地下水位低下設備」を機器リストへ追加しました。	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
290	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.42	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「被水防護カバー」を機器リストへ追加しました。	2023/2/3	
291	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.42	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「通水扉」を追加しました。	2023/2/3	
292	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.42	基本設計方針に機能・性能の記載があるため、「差圧計」を機器リストへ追加しました。	2023/2/3	
293	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.42	タービン補機海水系隔離システムの基本設計方針のリンク番号を以下のとおり変更しました。(下線部参照) (旧)【6条38】、【51条35】 (新)【6条22】、【51条19】	2023/2/3	
294	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.1～42	技術基準要求機器の追加および削除に伴い、リストのNo.を適正化しました。	2023/2/3	
295	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.43	竜巻防護対策設備について統合した名称に変更したことに伴い、機器名称を変更しました。(下線部参照) (旧)竜巻防護ネット (新)取水槽海水ポンプエリア防護対策設備(竜巻防護ネット、竜巻防護鋼板及び架構により構成する。)	2023/2/3	
296	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.43	竜巻防護対策設備について統合した名称に変更したことに伴い、機器名称を変更しました。(下線部参照) (旧)竜巻防護鋼板 (新)取水槽海水ポンプエリア防護対策設備(竜巻防護ネット、竜巻防護鋼板及び架構により構成する。)	2023/2/3	
297	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.43	竜巻防護対策設備について統合した名称に変更したことに伴い、機器名称を変更しました。 (旧)鋼製扉 (新)燃料移送ポンプエリア防護対策設備(竜巻防護鋼板及び架構により構成する。)	2023/2/3	
298	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.43	竜巻防護対策設備の名称変更の変更に伴い、「建物開口部防護対策設備(竜巻防護ネット、竜巻防護鋼板及び架構により構成する。)」を追加しました。	2023/2/3	
299	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.44	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)循環水ポンプエリア防護対策設備 (新)取水槽循環水ポンプエリア防護対策設備	2023/2/3	
300	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.44	火山防護対策設備のうち、「ディーゼル燃料移送ポンプ防護対策設備」が、火山防護対策設備に位置付けられたことに伴い、新規に追加し、差異理由を以下のとおり記載しました。 東海第二とは、火山に関する防護設計方針の差異。	2023/2/3	
301	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.59	メタルクラッド開閉装置について、非常用と高圧炉心スプレイ用を分けて記載することに伴い、申請対象設備の機器名称を変更しました。(下線部参照) (旧)メタルクラッド開閉装置(比較のため再掲) (新)メタルクラッド開閉装置HPCS	2023/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
302	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.60	コントロールセンタについて、非常用と高圧炉心スプレイ用を分けて記載することに伴い、申請対象設備の機器名称を変更しました。(下線部参照) (旧)コントロールセンタ(比較のため再掲) (新)コントロールセンタHPCS	2023/2/3	
303	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.60	動力変圧器について、非常用と高圧炉心スプレイ用を分けて記載することに伴い、申請対象設備の機器名称を変更しました。(下線部参照) (旧)動力変圧器(比較のため再掲) (新)動力変圧器HPCS	2023/2/3	
304	NS2-他-135改01	技術基準要求機器リストに関する説明書	P.61	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)緊急時対策所 直流115V充電器盤 (新)緊急時対策所 直流115V充電器	2023/2/3	